

環境活動レポート

第72期

活動期間：平成27年10月～平成28年9月



改訂：平成28年11月30日



65周年記念社員旅行（沖縄にて）

太洋テクニカ株式会社

代表取締役 田邊 茂

1. 事業の概要

(1) 事業者名及び代表者

称 号	太洋テクニカ株式会社
	代表取締役 田邊 茂
創立年月日	昭和22年 4月30日
設立年月日	昭和23年 5月 1日
資本金	9,000万円

(2) 所在地

〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目11番21号

(3) 全組織及びE A 2 1対象範囲

対象	名称	住所
○	本 社	〒141-0031 東京都品川区西五反田8-11-21
○	仙台支店	〒981-0914 宮城県仙台市青葉区堤雨宮町2-3
○	郡山支店	〒963-0547 福島県郡山市喜久田町卸1-40-1
○	静岡支店	〒420-0823 静岡県静岡市葵区春日2-2-30
○	沼津支店	〒410-0054 静岡県沼津市北高島町13-15
○	湘南支店	〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮3-26-1
○	平塚製作所	〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮3-26-1

(4) 環境管理責任者及び担当連絡者

環境管理責任者	常務取締役本部長 大場 敏寛
事務局	管理部 総務課 濱福 大輔 鴻巣 明民
連絡先 電話	03-3492-6441 FAX 03-3492-6446

(5) 事業の内容

- 1) 冷凍冷蔵設備・空調設備・換気設備・給排水衛生設備・薬液供給設備の設計、施工、保守点検及び修理
- 2) ショーケース、薬液供給装置及び環境（空気調和・清浄・除臭等）装置の設計及び製造

(6) 事業の規模

	項目	単位	平成23年度(67期)	平成28年度(72期)
全社	工事等の件数	件	387	1,703
	全売上高	百万円	3,806	4,911
	全従業員数	人	130	123
本社	工事等の件数	件	387	340
	売上高	百万円	1,182	2,383
	従業員数	人	45	48
	事務所床面積	m ²	959	959
仙台	工事等の件数	件		161
	売上高	百万円		589
	従業員数	人		13
	事務所床面積	m ²		395
郡山	工事等の件数	件		191
	売上高	百万円		335
	従業員数	人		7
	事務所床面積	m ²		246
	倉庫床面積	m ²		202

(6) 事業の規模

	項目	単位	平成23年度(67期)	平成28年度(72期)
静岡	工事等の件数	件		345
	売上高	百万円		437
	従業員数	人		13
	事務所床面積	m ²		398
沼津	工事等の件数	件		370
	売上高	百万円		382
	従業員数	人		12
	事務所床面積	m ²		352
湘南	工事等の件数	件		295
	売上高	百万円		682
	従業員数	人		13
	事務所床面積	m ²		119
	倉庫床面積	m ²		138
平塚製作所	生産出荷高	百万円		213
	出荷台数(ケース)	台		69
	同(薬液装置関係)	基		52
	同(除臭機)	台		103
	同(その他の機器)	台		5
	従業員数	人		17
	事務所床面積	m ²		327
	工場床面積	m ²		2177
	倉庫床面積	m ²		126

(7) 許可の内容

- ①建設業の許可 建設大臣(特26)第2681号
 許可の種類 管工事業
 許可の有効期限 平成27年1月14日~平成32年1月13日

②第1種フロン類回収充てん業者登録

	第1種フロン類回収充てん業者登録届出都道府県名						
本社	東京都	神奈川県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県
	山梨県	長野県	新潟県				
仙台	宮城県	青森県	岩手県	秋田県	山形県		
郡山	福島県						
静岡	静岡県	愛知県					
沼津	静岡県						
湘南	神奈川県						

第1種フロン類回収業者登録 東京都 13100006
 平成14年1月15日~平成29年1月14日(更新中)

③その他の許可届出

- 東京都上下水道指定工事店登録(本社)
 静岡県沼津市上下水道指定工事店登録(沼津支店)

2. 環境方針

環 境 方 針

平成23年 9月 1日制定

平成27年10月 1日改訂

青い海と緑の山々、この素晴らしい自然と恵まれた環境を次世代に継承していくことが私たちの責任です。
私たち太洋テクニカは、法令順守はもとより、全社員で継続的に、環境に配慮した行動に努め、美しく、豊かな社会づくりに貢献します。

1. 二酸化炭素排出量削減

- ① 什器備品、照明設備、空調設備等の効率的な運用により、電力使用量の削減に取り組みます。
- ② エコドライブ等によって、自動車排ガスの抑制し、化石燃料消費量の削減に努めます。また、車両の更新においては、低燃費車両を採用します。

2. 廃棄物排出量削減

- ① 排出される廃棄物の分別を徹底し、リサイクルを促進し、廃棄物の排出量削減に努めます。

3. 総排水量削減

- ① 徹底した節水を実施していますが、これを継続し維持管理をします。
- ② 衛生機器の更新においては、節水型の採用に努めます。

4. 環境配慮製品・サービスの購入・提供

- ① グリーン購入を推進することにより、環境に配慮した製品等の購入に努めます。
- ② 環境に配慮した商品の紹介・施工に努め、顧客や元請に対して積極的な環境保全の提案をします。
- ③ 環境配慮の製品開発を進め、お客様に提供します。

5. フロン類適正回収及び化学物質の適正管理

- ① 環境に配慮した、空調設備及び冷凍冷蔵設備施工者として、適切なフロン回収、充てんを確実にを行います。
- ② 塗料、接着剤は、塗装、補修用など最小限に抑え、SDS(MSDS)により適正な使用に勤めます。

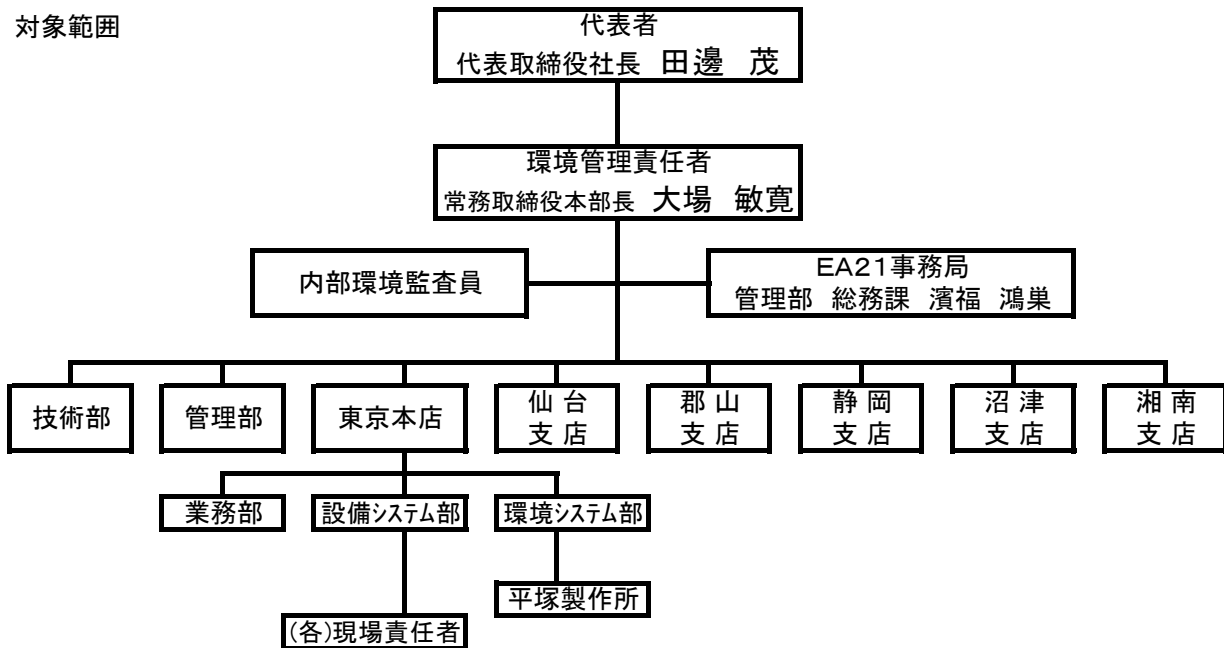
6. 環境教育の充実

- ① 社内要所にこの環境方針を掲示し、社員一丸で環境経営マネジメントシステムに取り組めます。
- ② 環境意識の向上を図るため、従業員を対象に定期的な環境教育を実施します。

太洋テクニカ株式会社
代表取締役社長 田邊 茂

3. 実施体制

対象範囲



役職	責任及び権限
代表取締役社長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営に関する統括責任 2. 環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、時間、技能技術者の準備 3. 環境管理責任者の任命 4. 環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知 5. 代表者による全体の評価と見直しを実施 6. 環境活動レポートの承認
環境管理責任者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営システムの構築、実施、管理 2. 環境関連法規等の一覧表の承認 3. 環境目標、環境活動計画と実績表の承認 4. 環境活動の取組結果を代表者へ報告 5. 環境活動レポートの確認 6. 推進機関であるEA21事務局として事務局運営
EA21事務局	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境管理責任者の補佐 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 3. 環境目標、環境活動計画原案の作成。環境活動の実績集計 4. 環境関連法規等の一覧表に基づく順守評価の実施 5. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 6. 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付と地域事務局への送付)
内部環境監査員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 内部環境監査手順書により、内部環境監査を実施。 2. 内部環境監査員は、内部環境監査チェックシートにより内部環境監査を実施。 3. 内部環境監査員は、環境管理責任者、代表取締役社長に監査結果を報告。
部門責任者 (部長・支店長・所長) ※現場責任者 (自部門を現場と読替える)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自部門における環境経営システムの実施 2. 自部門における環境方針の周知。自部門の従業員に対する教育訓練の実施 3. 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 4. 自部門の特定された項目の手順書作成及び運用管理 5. 自部門の特定された緊急事態への対応の為の手順書作成、テスト訓練の実施、記録の作成 6. 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚 2. 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動に参加

4. 環境目標

事務所及び現場等の環境目標

No	環境方針項目 環境目標取組項目		基準値	年度目標			
			(23年度実績)67期 H22.10～H23.9	28年度(72期) H27.10～H28.9	29年度(73期) H28.10～H29.9	30年度(74期) H29.10～H30.9	
1	二酸化炭素排出量の削減 1.電力使用量の削減 ・照明、空調設備等の効率的運用	本社 仙台 郡山 静岡 沼津 平塚(湘南は同じ敷地) 小計	電力使用量	基準値に対し10%削減	基準値に対し11%削減	基準値に対し12%削減	
			67,632	60,869	60,192	59,516	
			59,510	53,559	52,964	52,368	
			9,357	8,422	8,328	8,234	
			16,575	14,917	14,752	14,586	
			11,962	10,765	10,646	10,526	
		106,947	96,253	95,183	94,114		
		271,983	244,785	242,065	239,344		
		2.化石燃料消費量の削減 ・エコドライブ推進	本社 仙台 郡山 静岡 沼津 湘南 平塚 小計	化石燃料消費量	基準値に対し10%削減	基準値に対し11%削減	基準値に対し12%削減
	60,969			54,872	54,262	53,653	
29,786	26,807			26,510	26,212		
20,289	18,260			18,057	17,854		
	26,290	23,661	23,399	23,136			
	29,327	26,394	26,101	25,808			
	31,013	27,911	27,602	27,291			
	4,586	4,127	4,082	4,035			
	202,259	182,032	180,013	177,989			
	・灯油の削減	郡山 平塚 小計	1,141	1,027	1,015	1,004	
2,412			2,171	2,147	2,123		
		3,553	3,198	3,162	3,127		
	・ガスの削減	郡山 静岡 沼津 湘南 平塚 小計	41	37	36	36	
			2	2	2	2	
			93	84	83	82	
			104	93	93	91	
			167	150	149	147	
		407	366	363	358		
	計(Kg-CO2)	合計	478,202 Kg-CO2/年	430,382 Kg-CO2/年以下	425,603 Kg-CO2/年以下	420,808 Kg-CO2/年以下	
2	一般廃棄物排出量の削減 1.シュレッダー廃紙のリサイクル化 <廃棄物排出量/kg>	本社 仙台 静岡 沼津 総合計	廃棄物量	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理	
			7,218	7,218	7,218	7,218	
			656	656	656	656	
			1,020	1,020	1,020	1,020	
			185	185	185	185	
	9,079	9,079	9,079	9,079			
			kg/年	kg/年	kg/年	kg/年	
3	現場廃棄物排出量の削減 1.廃棄物のリサイクル推進 2.廃棄物削減 <廃棄物排出量/kg>	本社 仙台 郡山 静岡 沼津 湘南 平塚 総合計	廃棄物量	基準値に対し10%削減	基準値に対し11%削減	基準値に対し12%削減	
			17,150	15,435	15,264	15,092	
			11,640	10,476	10,360	10,243	
			55,986	50,387	49,828	49,268	
			7,430	6,687	6,613	6,538	
			27,541	24,787	24,511	24,236	
			43,411	39,070	38,636	38,202	
			8,400	7,560	7,476	7,392	
				171,558	154,402	152,688	150,971
						kg/年	kg/年

No	環境方針項目 環境目標取組項目		基準値	年度目標		
			(23年度実績)67期 H22.10～H23.9	28年度(72期) H27.10～H28.9	29年度(73期) H28.10～H29.9	30年度(74期) H29.10～H30.9
4	総排水量削減 1. 水道使用量の維持 ・配管・衛生機器からの 漏水点検 <水道使用量/㎡>	1. 水道使用量の維持	水道使用量	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理
		本社	611	611	611	611
		仙台	282	282	282	282
		郡山	27	27	27	27
		静岡	143	143	143	143
		沼津	202	202	202	202
		湘南	103	103	103	103
		平塚	362	362	362	362
		総合計	1,730	1,730	1,730	1,730
			㎡/年	㎡/年以下	㎡/年以下	㎡/年以下
5	環境配慮製品・サービスの購入・提供 1. グリーン(エコマーク含) 商品購入の推進 2. 環境配慮商品の紹介 ・施工 ヒートポンプ空調機器 の紹介・施工	エコ商品購入率	基準値に対し10%増	基準値に対し11%増	基準値に対し12%増	
		本社	43	47	47	48
		仙台	83	91	92	93
		郡山	42	46	46	47
		静岡	76	84	85	85
		沼津	77	85	86	86
		湘南	88	97	98	99
		平塚	14	15	15	16
		総合計(平均)	48	53	54	54
			%	%以上	%以上	%以上
6	フロン類適正回収と 化学物質の適正管理 1. 冷媒フロン回収 (定期点検・簡易点検) 2. 化学物質の適正管理 <回収量/年> 環境教育の充実 1. 定期的従業員教育の実施	回収量	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理	
		本社	573	573	573	573
		仙台	448	448	448	448
		郡山	119	119	119	119
		静岡	110	110	110	110
		沼津	133	133	133	133
		湘南	733	733	733	733
		総合計	2,115	2,115	2,115	2,115
			kg/年	kg/年	kg/年	kg/年
		全社	—	6 回	6 回	6 回

注：現場等での環境目標を、事務所と現場を共同にした理由

- 1) 元請及び施主から、電気、水道などユーティリティの提供、指示を受けているので負荷は発生しない。
- 2) 当社現場排出の建設副産物等は、会社に持ち帰り、分別再資源及び産業廃棄物として manifests により適正に処理を行っている。
- 3) 現場使用のトラック等のガソリンは、事務所使用の車のガソリンと共に集中管理を行っている。
- 4) 電力の二酸化炭素排係数 (Kg-CO2/kWh) 本社0.463Kg-CO2/kWh、仙台0.546Kg-CO2/kWh、郡山0.546Kg-CO2/kWh、静岡0.469Kg-CO2/kWh、沼津0.463Kg-CO2/kWh、平塚(湘南は同じ敷地)0.463Kg-CO2/kWh

5. 主要な環境活動計画の内容及び結果の評価

環境目標及び具体的活動内容	23年(67期)	28年(72期)			次年度の活動内容
	基準値	目標値	実績値	評価結果	
1. 二酸化炭素排出量の削減 1) 電気使用量の削減 ①什器備品、照明設備、空調設備等の効率的な運用により、使用エネルギーの削減に取り組めます。 ②パソコンの待機電力削減 (省電力設定待機時間15分) ③原則としてコーヒーマーカーや電気ポットは使用しない。 本社 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 平塚製作所(湘南は同じ敷地) 小計	CO2排出量 <Kg-CO2> 67,632 59,510 9,357 16,575 11,962 106,947 271,983	基準値の 10%削減 60,869 53,559 8,422 14,917 10,765 96,253 244,785	57,757 61,953 6,756 9,074 8,678 104,460 248,678	未達成(2%増) 未達成(2%増) 未達成(2%増) 未達成(2%増) 未達成(2%増) 未達成(2%増) 未達成(2%増)	今後も照明器具のLED化を順次進めCO2のより一層の削減に努める。 製作所工場棟の建替えを計画。照明のLED化を実施する。 引続きエコドライブを継続する。 自動車更新では低燃費車種に変更する。 郡山支店の省エネ改装を6月に実施。製作所工場棟の建替えを計画。暖房設備の省エネ化を図る。 エネルギー使用の配分見直しを検討する。
2) 化石燃料消費量の削減 ①エコドライブ ②自動車の低燃費型への切替え 本社 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 平塚製作所 小計 ・灯油の削減 郡山支店 平塚製作所 小計 ・ガスの削減 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 平塚製作所 小計 合計	<Kg-CO2> 60,969 29,786 20,289 26,290 29,327 31,013 4,586 202,260 1,141 2,412 3,553 41 2 93 104 167 407 478,203	基準値の 10%削減 54,872 26,807 18,260 23,661 26,394 27,911 4,127 182,032 1,027 2,171 3,198 37 2 84 93 150 366 430,481	74,277 27,242 17,854 19,488 23,073 32,429 4,999 199,362 1,820 1,219 3,039 9 0 89 76 105 279 451,358	未達成(9%増) 未達成(9%増) 未達成(9%増) 未達成(9%増) 未達成(9%増) 未達成(9%増) 未達成(9%増) 未達成(9%増) 達成 達成 達成 達成 達成 達成 未達成(5%増)	郡山は厳冬の影響で石油暖房機の使用が増えた。製作所工場棟の暖房を見直した。 郡山支店の省エネ改装を6月に実施。製作所工場棟の建替えを計画。暖房設備の省エネ化を図る。 エネルギー使用の配分見直しを検討する。
2. 一般廃棄物排出量の削減 1) 廃棄物のリサイクル及び廃棄物削減 ①シュレッダー廃紙のリサイクル化 ②再利用・再資源の100%徹底 ③自販機の空缶・ペットボトルの業者持帰り 本社 仙台 静岡 沼津 湘南 平塚 合計	廃棄物排出量 <Kg> 7,218 656 1,020 185 0 0 9,079	基準値の 維持 7,218 656 1,020 185 0 0 9,079	2,743 586 570 206 178 892 5,175	達成 達成 達成 達成 達成 達成 達成 達成	引続き分別削減に努める。 引続き分別削減に努める。

※本社は69期から測定方法を実重量に変更した。湘南支店、平塚製作所は現場産廃にまとめていたが71期から分離集計に変更。

環境目標及び具体的活動内容	23年(67期)		28年(72期)		次年度の活動内容
	基準値	目標値	実績値	評価結果	
3. 現場廃棄物排出量の削減	廃棄物排出量	基準値の			<p>本社、静岡支店で既存改修工事が増加したため。平塚製作所では新工場建設、大型物件により増加。</p> <p>納入製品の低梱包機器を推進する。引き続き分別リサイクルを徹底する。</p>
1) 廃棄物のリサイクル及び最終廃棄物削減	<Kg>	10%削減			
①排出される廃棄物の分別を徹底し、リサイクルを促進					
②最終廃棄物の削減					
本社	17,150	15,435	22,825		
仙台支店	11,640	10,476	1,940		
郡山支店	55,986	50,387	10,455		
静岡支店	7,430	6,687	13,390		
沼津支店	27,541	24,787	20,792		
湘南支店	43,411	39,070	23,790		
平塚製作所	8,400	7,560	22,293		
計	171,558	154,402	115,485	達成	
4. 総排水量の削減	水道使用量	基準値の			<p>引き続き節水する。</p> <p>引き続き機器の点検、更新を順次進める。節水タイプ機器に更新する。</p>
1) 水道使用量の維持	<m³>	維持			
配管・衛生機器からの漏洩の定期点検					
本社	611	611	563		
仙台支店	282	282	138		
郡山支店	27	27	30		
静岡支店	143	143	128		
沼津支店	202	202	193		
湘南支店	103	103	85		
平塚製作所	362	362	217		
計	1,730	1,730	1,354	達成	
5. 環境配慮製品・サービスの購入・提供	グリーン	基準値の			<p>引き続きグリーン購入を進める。</p> <p>引き続きグリーン購入を進める。リサイクル・古紙使用用紙の購入をする。集計の見直しを検討する。</p> <p>引き続き環境配慮製品の提供をする。</p> <p>引き続き環境配慮製品の提供をする。</p>
1) グリーン商品(環境物品)購入の推進	商品購入率	10%増			
(プリンタ、トナーカートリッジ、事務用品コピー用紙、名刺、再生紙)	<%>				
本社	43	47	44		
仙台支店	83	91	77		
郡山支店	42	46	48		
静岡支店	76	84	87		
沼津支店	77	85	71		
湘南支店	88	97	87		
平塚製作所	14	15	34		
計	48%	53%	55%	達成	
2) 環境配慮製品・サービスの提供	ヒートポンプ空調機器の紹介・施工	基準値の			
	<件>	10%増			
本社	10	11	20		
仙台支店	52	57	22		
郡山支店	15	17	9		
静岡支店	52	57	28		
沼津支店	24	26	36		
湘南支店	38	42	109		
計	191	210	224	達成	
6. フロン類適正回収と化学物質の適正管理	回収量	基準値の			<p>新冷媒への移行が進み、回収量が減少傾向。化学物質は補修用最小限とする。</p> <p>引き続きフロン類の適正回収充てんに努める。化学物質の適正管理に努める。</p>
1) 冷媒フロンの回収(点検業務を含)	<Kg>	維持			
2) 化学物質の適正管理					
本社	573	573	185		
仙台支店	448	448	324		
郡山支店	119	119	473		
静岡支店	110	110	766		
沼津支店	133	133	194		
湘南支店	733	733	258		
計	2,115	2,115	2,200	達成	
7. 環境教育の充実					<p>今後も計画的に進める。</p>
全社					
計	—	6件	17件		

6. 新たな環境配慮製品の提供

環境目標及び具体的活動内容	27年(71期) 基準値	28年(72期)			次年度の活動内容	
		目標値	実績値	評価結果		
<p>新たな環境配慮製品の提供</p> <p>1) 環境に優しいショーケース</p> <p>①内臓冷凍機のフロン対策品化 新冷媒対応、冷凍効率の高い製品</p> <p>②照明等の省エネ化 省エネスリムランプ、LED化等</p> <p>ショーケース出荷高 台 70</p> <p>内環境配慮 台 69</p> <p>環境配慮割合 % 100%</p>		<p>基準値の維持</p> <p>内環境配慮割合の増加</p>	69	未達成	<p>内臓冷凍機のHCFCから新冷媒HCFに移行対応。照明のLED化を順次進めてきた。</p> <p>冷凍機メーカーの環境に優しい冷媒の採用により順次搭載をして行く。 更に照明等の省エネ化を図る。</p>	
<p>2) 除臭機「エクスリムーブ」の提供</p> <p>①有機臭の除臭</p> <p>エクスリムーブ出荷高 台 216</p>		<p>基準値の維持</p>	216	103	未達成	<p>有機臭の除去に効果あり。 引き続き提供して行く。</p>
<p>3) 薬液供給装置の提供</p> <p>①半導体工場、液晶工場等で使用する薬液を指定された製造機器に供給及び回収する装置</p> <p>薬液供給装置の出荷高 基 36</p>		<p>基準値の維持</p>	36	52	達成	<p>半導体工場等で使用する薬液のリサイクルに貢献している。</p>
<p>4) 介護トイレの真空排出装置</p> <p>①介護用ポータブルトイレの機能部真空排出装置</p> <p>介護用トイレの真空排出装置 台 0</p>				5		<p>人にやさしい介護品のお手伝い。 当社は機能部品を提供。</p> <p>元請と共により使い易く、介護優しい製品づくりを進める。</p>

7. 環境関連法規の順守及び評価

第72期（平成27年10月1日～平成28年9月30日）

	法令	規制内容	当社の対応	見直し	遵守確認
排水	東京都下水道条例 (H26-3-31改正)	下水道排出基準の順守	油・油脂類の流出防止	確認済	問題なし
大気	東京都環境確保条例 (H20-6-25改正)	アイドリングストップ ディーゼル車排出規制	エコドライブの教育実施 ディーゼル車（なし）	確認済	問題なし
リサ	使用済自動車の再資源化等 に関する法律(H26-6-13改)	使用済自動車の再資源化	リース終了時返却	確認済	問題なし
イ	フロン排出抑制法 (H25-6-12改正)	第1種フロン類充填回収事 業所の登録。7.5kw以上は 定期点検。他は簡易点検	第1種フロン類充填回収事 業所の登録・更新。点検業務 冷媒フロン取扱技術者取得	確認済	問題なし
ク	家電リサイクル法 (H23-6-24改正)	TV、冷蔵庫等のリサイク ル	廃棄時家電リサイクル券で 対応	確認済	問題なし
ル	小型家電リサイクル法 (H24-8-10改正)	携帯電話等のリサイクル	更新時返却	確認済	問題なし
	資源有効利用促進法 (H26-6-13改正)	パソコン・ディスプレイのリ サイクル	リース終了時返却	確認済	問題なし
産業 廃棄物	廃棄物の処理及清掃に関す る法律 (H26-6-13改正)	産業廃棄物の保管基準 委託契約 マニフェスト交付	産業廃棄物一時置場の管理 委託契約書の交換 マニフェスト交付 産廃管理交付等状況報告書 による報告	確認済	問題なし
一般 廃 棄 物	品川区廃棄物処理及び再利 用条例(H25-12-9改正)	事業系一般廃棄物の規制	委託契約書の交換 マニフェスト管理など	確認済	問題なし
	仙台市廃棄物の減量及適正 処理条例(H24-6-22改正)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	問題なし
	郡山市廃棄物の適正処理、 再利用及美化条例 (H26-3-25改正)	事業系一般廃棄物の規制	分別排出による	確認済	問題なし
	静岡市廃棄物処理及減量に 関する条例(H15-4-1制定)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	問題なし
	沼津市廃棄物処理及清掃条 例(H17-3-29改正)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	問題なし
	平塚市一般廃棄物減量化、 資源化及適正処理条例 例(H24-12-21改正)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	問題なし
ア ス ベ ス ト	労働安全衛生法 (H27-5-7改正) 廃棄物の処理及清掃に関す る法律 (H26-6-13改正)	アスベスト アスベスト含有率0.1%以上 届出、保護具の使用 特定管理廃棄物として処理	アスベスト撤去作業の確認 ・測定 ・専門事業者への委託	確認済	問題なし
ボ ン ベ	高圧ガス保安法 (H27-6-26改正)	高圧ガス販売届 ボンベの管理	高圧ガス販売届出(冷凍)の 届出 空ボンベは速やかに返却	確認済	問題なし
火 災 予 防	消防法 (H26-6-13改正)	防火管理者の選任 消防用設備の点検	防火管理者を選任し届出 定期点検を実施・記録	確認済	問題なし
	東京都火災予防条例 (H22-4-1改正)	紙くず1000kg以上届出	紙くず1000kg無しの確認	確認済	問題なし
	平塚市火災予防条例 (H24-9-26改正)	少量危険物 ガソリン(指定200ℓ未満)	少量危険物の届出 (第一石油類90ℓ×2ヶ所)	確認済	問題なし

注：法令の見直し確認は3月実施。

8. 環境関連法規の違反、訴訟などの有無

- ① 平成28年9月30日、環境関連法規などの一覧表を確認した結果、問題がないことを確認した。
- ② 顧客、元請及び地域住民からのクレームもありませんでした。
- ③ 関係当局からの指摘、訴訟なども過去3年ありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

- ①平成25年度（第69期）に全社展開し、全組織、全環境活動を対象とした。
- ②今期、平成28年度(第72期)目標は、概ね達成しているが、二酸化炭素排出量で5%増と、達成出来なかった。
- ③電気使用量は、節電、照明のLED化を進めたが、2%増加した。
ガソリン使用量は、業績の向上、遠距離工事の増加に伴い、9%増加した。
産業廃棄物の排出量は、一部で増加したものの全体として目標を達成した。
- ④引き続き創意工夫して、二酸化炭素排出量を削減することを指示する。
特に増加に転じたガソリン使用量の増加理由は容認するものの、まだ工夫の余地はあり、次年度の削減を指示する。
- ⑤平塚製作所構内緑化での、落葉など堆肥化還元は環境配慮に適ったものであり、引続き対応することを指示する。
- ⑥平塚製作所の第一工場と事務所棟の建替えを行い、より環境に配慮した工場に生まれ変わる計画である。
建替え工事中の近隣への環境配慮を指示する。
- ⑦平成28年度（第72期）は、環境内部監査を全部門実施し出来たことは、大きい。
次年度以降も、完全実施することを指示する。